

平成31年2月8日

瀬戸市議会議長 長江公夫殿

上品野自治会北山分団
北山太陽光発電所建設を絶対反対する会

住所

氏名 バテシマ幸子

連絡先

紹介議員

戸田由久
~~長江公夫~~
原田学
島原治美

上品野地区通称北山団地に於ける太陽光発電施設建設についての請願書

請願趣旨

私たちの住む上品野地区通称北山団地に、8372㎡もの太陽光発電施設建設が計画されています。森林里山景観ゾーンの森林を伐採し、過去に土砂が流出している危険な斜面に建設される予定です。住宅から建設予定地までは僅か数メートルしか離れておらず、私たちは強く不安を感じています。

瀬戸市に新しく制定される太陽光発電に関わる条例案には、「太陽光発電設備に関し必要な事項を定めることにより、太陽光発電設備と自然環境等（自然環境及び生活環境）との調和を図り、もって良好な自然環境等の保全と公共の福祉に寄与することを目的とする」とあります。太陽光発電施設が建設されることにより、北山団地の自然環境と生活環境は壊されてしまうのではないかと、私たちは心配しています。

私たち北山団地の住民は、この建設予定地が、

1. 過去の土砂災害地であること
2. 人家から非常に近く、開発によって自然環境が壊されることで、大地震やゲリラ豪雨等予想以上の自然条件により起こり得る水害や土砂災害の危険が増大すること
3. 瀬戸市が定める森林里山景観ゾーンであること

以上の理由から、太陽光発電施設建設には適さないと考え、北山団地の自然環境と生活環境を守るために建設中止を求め、以下のように請願します。

請願事項

私たち住民の意見を十分に尊重するとともに、事業者への適切な指導を行って頂きますよう、瀬戸市長に意見書を提出してください。

平成31年2月8日

瀬戸市議会議長 長江公夫殿

上品野自治会北山分団
北山太陽光発電所建設を絶対反対する会

住所

氏名 バテシマ幸子

連絡先

紹介議員

白井 淳

上品野地区通称北山団地に於ける太陽光発電施設建設についての請願書

請願趣旨

私たちの住む上品野地区通称北山団地に、8372㎡もの太陽光発電施設建設が計画されています。森林里山景観ゾーンの森林を伐採し、過去に土砂が流出している危険な斜面に建設される予定です。住宅から建設予定地までは僅か数メートルしか離れておらず、私たちは強く不安を感じています。

瀬戸市に新しく制定される太陽光発電に関わる条例案には、「太陽光発電設備に関し必要な事項を定めることにより、太陽光発電設備と自然環境等（自然環境及び生活環境）との調和を図り、もって良好な自然環境等の保全と公共の福祉に寄与することを目的とする」とあります。太陽光発電施設が建設されることにより、北山団地の自然環境と生活環境は壊されてしまうのではないかと、私たちは心配しています。

私たち北山団地の住民は、この建設予定地が、

1. 過去の土砂災害地であること
2. 人家から非常に近く、開発によって自然環境が壊されることで、大地震やゲリラ豪雨等予想以上の自然条件により起こり得る水害や土砂災害の危険が増大すること
3. 瀬戸市が定める森林里山景観ゾーンであること

以上の理由から、太陽光発電施設建設には適さないと考え、北山団地の自然環境と生活環境を守るために建設中止を求め、以下のように請願します。

請願事項

私たち住民の意見を十分に尊重するとともに、事業者への適切な指導を行って頂きますよう、瀬戸市長に意見書を提出してください。

平成31年2月8日

瀬戸市議会議長 長江公夫殿

上品野自治会北山分団
北山太陽光発電所建設を絶対反対する会

住所

氏名 バテシマ幸子

連絡先

紹介議員 伊藤 賢二

上品野地区通称北山団地に於ける太陽光発電施設建設についての請願書

請願趣旨

私たちの住む上品野地区通称北山団地に、8372㎡もの太陽光発電施設建設が計画されています。森林里山景観ゾーンの森林を伐採し、過去に土砂が流出している危険な斜面に建設される予定です。住宅から建設予定地までは僅か数メートルしか離れておらず、私たちは強く不安を感じています。

瀬戸市に新しく制定される太陽光発電に関わる条例案には、「太陽光発電設備に関し必要な事項を定めることにより、太陽光発電設備と自然環境等（自然環境及び生活環境）との調和を図り、もって良好な自然環境等の保全と公共の福祉に寄与することを目的とする」とあります。太陽光発電施設が建設されることにより、北山団地の自然環境と生活環境は壊されてしまうのではないかと、私たちは心配しています。

私たち北山団地の住民は、この建設予定地が、

1. 過去の土砂災害地であること
2. 人家から非常に近く、開発によって自然環境が壊されることで、大地震やゲリラ豪雨等予想以上の自然条件により起こり得る水害や土砂災害の危険が増大すること
3. 瀬戸市が定める森林里山景観ゾーンであること

以上の理由から、太陽光発電施設建設には適さないと考え、北山団地の自然環境と生活環境を守るために建設中止を求め、以下のように請願します。

請願事項

私たち住民の意見を十分に尊重するとともに、事業者への適切な指導を行って頂きますよう、瀬戸市長に意見書を提出してください。

平成 31 年 2 月 2 日

瀬戸市議会議長 長江公夫殿

上品野自治会北山分団
北山太陽光発電所建設を絶対反対する会

住所

氏名 バテシマ幸子

連絡先

紹介議員

石神 栄治

上品野地区通称北山団地に於ける太陽光発電施設建設についての請願書

請願趣旨

私たちの住む上品野地区通称北山団地に、8372㎡もの太陽光発電施設建設が計画されています。森林里山景観ゾーンの森林を伐採し、過去に土砂が流出している危険な斜面に建設される予定です。住宅から建設予定地までは僅か数メートルしか離れておらず、私たちは強く不安を感じています。

瀬戸市に新しく制定される太陽光発電に関わる条例案には、「太陽光発電設備に関し必要な事項を定めることにより、太陽光発電設備と自然環境等（自然環境及び生活環境）との調和を図り、もって良好な自然環境等の保全と公共の福祉に寄与することを目的とする」とあります。太陽光発電施設が建設されることにより、北山団地の自然環境と生活環境は壊されてしまうのではないかと、私たちは心配しています。

私たち北山団地の住民は、この建設予定地が、

1. 過去の土砂災害地であること
2. 人家から非常に近く、開発によって自然環境が壊されることで、大地震やゲリラ豪雨等予想以上の自然条件により起こり得る水害や土砂災害の危険が増大すること
3. 瀬戸市が定める森林里山景観ゾーンであること

以上の理由から、太陽光発電施設建設には適さないと考え、北山団地の自然環境と生活環境を守るために建設中止を求め、以下のように請願します。

請願事項

私たち住民の意見を十分に尊重するとともに、事業者への適切な指導を行って頂きますよう、瀬戸市長に意見書を提出してください。